

ウィーン大学（オーストリア）

3月は、春セメスターのスタートと就職活動の本格化という、大きな変化のある月でした。特に生活面では心の余裕がなくなることも多かったですが、学問面では「東アジアの歴史」という興味深い分野に触れ、自分のルーツやアイデンティティについても考える機会になりました。今後は、少しずつ気持ちを整理しながら、学業と就活の両立を図っていきたいです。

オレブロ大学（スウェーデン）

今月の科目は、先月提出した科目に引き続き、コミュニケーション1科目とビジネス1科目です。Visual Communicationは視覚要素を分析する科目だったので、毎回授業後に提出する課題を分析する作業がとても楽しく、新たに自分が興味を持てる分野を見つけたような感覚でした。また、グループのメンバーと意見を交換しているうちに、自分にはなかった批判的志向を鍛えられ、今後の学習にも役立てられそうなことが多くありました。

International Managementのグループワークでは、政治的危機に直面した際にグローバル企業が何をすべきかという課題を選択し、現在起こっている紛争や内戦に焦点を当て、国内経済や国際経済に与える影響について話し合いました。ヨーロッパに来て初めて知った問題もあり、日本で国際経営を学んでいても得られなかったかもしれない知識や経験を得ることができています。

淑明女子大学校（韓国）

KOREAN TRADITIONAL FAIRY TALES TO LEARN KOREAN CULTURE

留学生向けに韓国語で行われる授業。毎回授業の予習として韓国の昔話を2話～3話ほど読み、そこで抱いた疑問を先生に質問して答えてもらう形で進行する授業。生徒から出る質問内容は韓国語の文法に関するものから韓国文化に関することまで様々で、毎回新たな発見がある。5人ほどの少人数で昔話の発表を行うグループワークもある。

<授業形態> 一斉授業&グループワーク

<学生数> 約40人

NATIONAL IMAGE & PR BUSINESS MODEL

自国の投資、観光、貿易を発展させるため、人々が国家に対して抱くイメージをどう改善・コントロールするのかについて学ぶ授業。毎回予習として20-30ページほどの教材を読み、教授からの質問に答えられるように準備する。韓国の文化施設を訪問するフィールドワークや、グループプレゼンテーションなどの実践的に学ぶ機会もある。

<授業形態> 一斉授業&グループワーク&フィールドワーク

<学生数> 30人

INTERMEDIATE KOREAN

淑明女子大学校に全部で4つある韓国語の授業のうち2番目に高いレベルの授業。主にTOPIK3級レベルの内容を取り扱う。

<授業形態> 一斉授業

<学生数> 約40人

リーズ・トリニティ大学（イギリス）

今月は、毎年行われているWriters' Festivalというのがあり、英文学の授業の代わりに出席しました。韻を踏んだ歌詞を作ったり、自分についての文章を書いたりするワークショップに参加しました。自分の書いた話を人前で読むのは緊張しましたが、いつもと違う雰囲気楽しかったです。

授業は終わってしまったので、課題に追われていました。1学期と比べると課題の量も増え、全てエッセイだったのでとても大変でした。先生とメールでやり取りをし、アドバイスをもらいながら進めていました。また、リーズトリニティ大学では課題の提出期限を5日間延長できるシステムがあるので、今回はそれを活用しました。普通はウェブで簡単に申請ができるそうですが、交換留学生はAssessment Officeにメールを送らなければならず、申請が間に合うかハラハラしていました。前もって確認しておくことが大切です。

ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校（アメリカ）

3月は学業面でも生活面でも忙しく、あっという間に過ぎてしまったように感じます。特に中旬の1週間の春休みは、外国人の友人3人とフロリダのタンパを訪れ、プールやビーチでのんびり過ごしたり、市内観光を楽しんだり、リフレッシュできる貴重な時間となりました。美しい景色や温暖な気候のおかげで、心身ともにリラックスできました。

また、今学期から同じ寮に入居した2人の学生とも親しくなり、それぞれの母国の料理を作って交換したり、一緒に買い物に出かけたりする機会が増えました。異文化を身近に感じながら、互いの価値観や生活習慣を知ることができ、とても刺激的で楽しい時間を過ごしています。留学生活も残りわずかとなりましたが、こうした日々の交流を大切にしながら、充実した時間を過ごしていきたいです。

メモリアル大学（カナダ）

3月17日にセントパトリックデイがありました。もともとこの祝日はアイルランドのものだそうですが、カナダでもPublic holidayの一つとして祝われているようです。1か月ほど前からカナダ版百円ショップのDollaramaには緑色のコーナーが設けられ、tシャツやサングラスなどのパーティーグッズが売られていました。セントパトリックデイには皆緑色のアイテムを身に付け、アイリッシュバー、パブに行ってお祝いします。これは、聖パトリックが人々にキリスト教を伝える際に、3つ葉のクローバーを用いて三位一体説を説いたからだと言われているようです。

たまたまこの日、コーナーブルックから友人が遊びに来ていたため、ダウンタウンにあるアイリッシュパブにいきました。普段は並ぶことなく、すんなり店に入れるのですが、この日ばかりはどこの見ても前にも入店待ちの列ができていました。店内ではアイリッシュ音楽が演奏されていて、歌ったり踊ったりしました。

